

# 子供をネット社会の脅威から守る7つの方法

子供がインターネットやケータイを利用する時、その間親がずっと一緒にいられるとは限りません。親の目が届かないところで、子供がどのようなトラブルに巻き込まれるか分からない……。そんな時に最低限これだけは知っておきたい自衛手段をいくつかご紹介しましょう。

## 1

### 迷惑メールを拒否する方法

パソコンや携帯電話で受信するメールに対して、フィルターを設けて、迷惑メールを受信しないように設定することができます。常に新しい方法で迷惑メールは送られてくるので、定期的に更新することが必要です。メールソフトのマニュアルなどを参照してください。



## 2

### ゲームの年齢制限をする方法

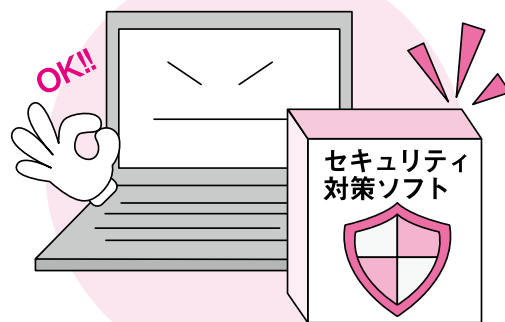
一部の家庭用ゲーム機などにはパスワードや年齢制限を設定し、特定のソフトで遊べないように使用を制限することができるペアレンタル・コントロールという機能がついています。対象年齢はコンピュータエンターテインメントレーティング機構（略称CERO）により決められており、ゲームソフトのパッケージなどに表示されています。ペアレンタル・コントロールの方法はゲーム機の説明書などを参照してください。また、最近の家庭用ゲーム機には、インターネットに接続する機能がついていますので、フィルタリングを必ず設定してください。



## 3

### スマートフォンやパソコンをウイルスから守る方法

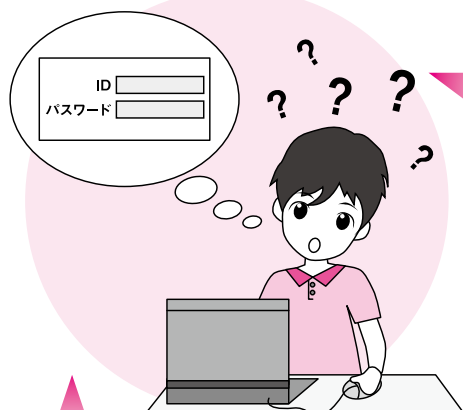
ウイルス対策ソフトを入手してインストールするだけです。子供が誤ってウイルスに感染したメールを開いてしまったり、ホームページを閲覧してしまったときに警告します。これも頻繁に更新することが必要です。またソフトによっては、使用期限があるので注意してください。



# 4

## 子供に悪影響なものを 見せない方法

パソコンのブラウザに禁止キーワードを設定し、特定の言葉での検索を制限する機能です。ブラウザの上部の「ツール」→「インターネットオプション」→「コンテンツ」→コンテンツアドバイザを「有効にする」から設定することができます。



# 5

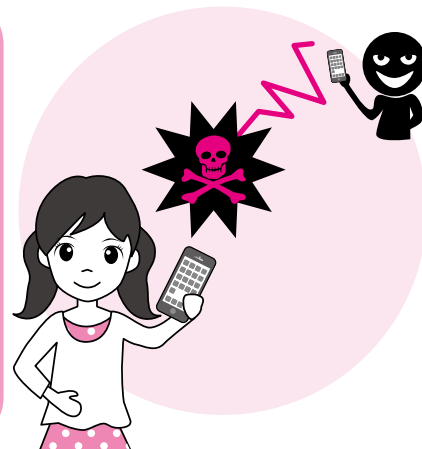
## 子供にパソコンを 勝手に使わせない方法

パソコンを起動させるときに、必ずIDとパスワードの入力を必要にさせる設定です。これで子供が勝手にパソコンを使えないようにすることができます。パソコンの取扱説明書などを参照してください。

# 6

## ケータイやスマートフォンでアクセス できるサイトを制限する方法

携帯電話にフィルタリングをかけることによって、アクセスできるサイトを制限することができます。携帯電話を契約するとき、青少年（18歳未満の者）が契約の相手方又は携帯電話の使用となる場合は、「フィルタリング」に原則加入となります。18歳未満の既契約分についても同様の扱いとなります。詳しくは携帯電話各社に確認してください。（P 27 「フィルタリングで子供を守る方法」参照）



# 7

## チェーンメールを処理する方法

チェーンメールに困ったときのホットラインをご紹介します。  
(平成27年3月時点)  
<こたエール> <http://www.tokyohelpdesk.jp/>  
<迷惑メール相談センター> <http://www.dekyo.or.jp/soudan/>  
※チェーンメールが届いた場合の情報提供も実施

